



月経教育と 女性の生涯の健康

月経はほとんどの女性にとって一生のうちの一定の期間、ほぼ定期的に経験する身近な生理学的現象であり、女性の健康と密接にかかわっています。しかしこの月経に関する教育を私たちは十分に受けてきたでしょうか。本IGSオンラインセミナーでは、米国ハワイ州立大学大学院社会科学研究科博士課程の Maura Stephens-Chuさんと湘南鎌倉医療大学看護学部看護学科教授の森明子さんをお迎えし、Stephens-Chuさんには医療人類学者およびフェミニスト人類学者のお立場から、そして森さんには医療専門職者のお立場から、月経教育に着目して、それが女性の生涯の健康にどのような影響を与えるかについて各々のご研究からご報告いただきます。そしてこの問題について参加者とともに議論したいと思います。

| | |
|---|--|
|  | <p>マウラ・スティーブンス Maura Stephens-Chu (米国ハワイ州立大学大学院社会科学研究科)</p> <p>「生理の習い方と話し方が生理異常の治療の決定にも影響する? 日本の女子大生へのインタビューから」</p> |
|  | <p>森明子 (湘南鎌倉医療大学看護学部看護学科教授)</p> <p>「月経と女性の健康」</p> |
| 司会・討論 | 仙波由加里 (お茶の水女子大学、IGS) |

使用言語: 日本語

日時: 2020年 11月21日(土) 10:00~11:30
 11月20日(金) 15:00~16:30 (ハワイ時間)

zoom オンライン開催

要事前申込・登録制QRコードか、当研究所のHPから、
 (参加無料) お申し込み下さい

